

ご担当者各位

# SKIPシティ国際Dシネマ映画祭2017 特別企画「Dシネマ―新たなる潮流」 上映作品情報追加！

## 3日連続 VR関連セミナー・トークイベント決定！

平素より大変お世話になっております。

世界に先駆けてデジタルシネマにフォーカスし、次代を担う若手映像クリエイターの登竜門として開催してきました「SKIPシティ国際Dシネマ映画祭」は、来る7月15日(土)～23日(日)の9日間、14回目の開催を迎えます。

今年は世界 85 の国・地域から応募された合計 810 本から厳選した、長編部門 12 作品、短編部門 12 作品、アニメーション部門 10 作品をコンペティション上映いたします。

さらに本年の新企画として、昨今注目を集めているVR(バーチャルリアリティ)にスポットをあてた特別企画「Dシネマ―新たなる潮流」を開催！ 7月16日(日)～18日(火)の3日間にわたり、ワールド・プレミアとなる作品を含む、国内外のVR映像6作品を無料でご鑑賞いただけます。

この度、上映作品のうち作品画像が未着となっております2作品(『リビング・イン・パリ:エッフェル塔を望むシャイヨー劇場にて』『ポンテイオ』)の画像および詳細が到着いたしました！

さらに本企画の開催中、3日間連続でVRの制作現場やビジネスに関連したセミナー・トークイベントを開催することが決定いたしました！

ご多用とは存じますが、ぜひ貴媒体にて本情報をご紹介しますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。



### 特別企画「Dシネマ―新たなる潮流」上映作品詳細追加発表!!

先日6月1日(木)のラインナップ記者発表の時点では未掲載となっておりました2作品(『リビング・イン・パリ:エッフェル塔を望むシャイヨー劇場にて』『ポンテイオ』)の画像が到着いたしました！ フランスのミシェル・レイアック監督が手掛けたこの2作品は、まだ世界中のどこでも視聴されていない<ワールド・プレミア>作品となります！

本企画ではこの2作品を含む、国内外のVR映像6作品を3日間にわたり一挙上映いたします。



#### 『リビング・イン・パリ:エッフェル塔を望むシャイヨー劇場にて』

街を象徴する名所や住民の日常を映し出し、まるで観客がパリに暮らしているような感覚を呼び起こす 12 編からなるシリーズの一遍。本作では、エッフェル塔を望むシャイヨー劇場で踊る男女のタンゴが堪能できる。

<2017年/フランス/4分> 監督:ミシェル・レイアック

©Michel Reilhac

【ワールド・プレミア】



#### 『ポンテイオ』

2015年、29歳でNYのカーネギーホールでのコンサートを成功させたフランス人ピアニスト、サイモン・グレイシー。本作は、演奏が進むにつれ彼自身が増えてゆくという、遊び心に溢れたクラシック音楽をテーマにしたVR作品。

<2017年/フランス/5分> 監督:ミシェル・レイアック

©Michel Reilhac

【ワールド・プレミア】

## 特別企画「Dシネマ—新たなる潮流」 その他の上映作品



### 『交際記念日』

卒業式を控えた高校生最後の春。太一は忘れ物を取りに学校に向かうと、教室の隅に人影を見つける。それは、太一にとって特別な存在の沙耶だった。高校時代の切なく甘酸っぱい青春の日々を描いた、武田玲奈主演で贈る日本初“泣けるVR”映画。

<2017年/日本/15分> 監督:窪田崇

©2017『交際記念日』プロジェクト



### 『ANIMAを撃て!』VR特別編

コンテンポラリーダンスとドラマという異色の組み合わせを題材に爽やかに描かれる映画祭オープニング作品『ANIMAを撃て!』。本特別編では、VRカメラによって新たに撮り下ろされた、臨場感溢れる迫力のダンス映像を体験できる。

<2017年/日本/5分> 【ワールド・プレミア】

©2017 埼玉県/SKIPシティ 彩の国ビジュアルプラザ



### 『ナイト・フォール』

オランダ国立バレエ団の協力のもと、世界で初めてVRで視聴するために振り付けされたバレエを堪能できる作品。観客がまるで団員の一人になったかのような錯覚を覚える映像の中、バイオリニストに引き裂かれる男女の恋模様が展開する。

<2016年/オランダ/8分> 監督:ジップ・サムハウド

©&samhoud media

【アジア・プレミア】



### 『二月の森』

自然と人間をテーマに、雨降りしきる冬の冷たい森と、その際に建つ一軒の家に集まる人間たちの姿が対比的に描かれるサイレントアニメーション。激しい雨音、野生動物の唸り声、轟く銃声など緻密にデザインされた音響も見事。

<2015年/オランダ/13分> 監督:マールテン・イサーク・デ・ヒーア

©M.I. de Heer

【ジャパン・プレミア】

## 特別企画「Dシネマ—新たなる潮流」【開催概要・ご入場方法】

・日時:2017年7月16日(日)~18日(火) 各日 13:00~18:00

・会場:SKIPシティ HDスタジオ (埼玉県川口市上青木 3-12-63)

・開催時間:各日4回のご入場となります。① 13:00~13:50、② 14:00~14:50、③ 16:00~16:50、④ 17:00~17:50

・入場料:無料 (入場整理券配布) ・定員:各回20名

※各日 10:00より、HDスタジオ前にて入場整理券を配布いたします。(各回選択制/当日回のみ・お一人様一枚の配布)

※配布する整理券は、入場整理券となり、鑑賞を保証するものではありません。予めご了承ください。

※各開催時間内の入退場は自由です。

※VR鑑賞の対象年齢は13歳以上となります。13歳未満の方はVRヘッドセットをご使用になれません。予めご了承ください。

※VRの特性上、気分が悪くなる場合があります。体調が優れない方や、飲酒された方、妊娠中の方、高齢の方などはVRヘッドセットをご使用になれません。予めご了承ください。

## 3日連続！VR関連セミナー・トークイベント開催!!

本企画が開催される7月16日(日)～18日(火)の3日間は、連日VRの制作現場やビジネスに携わるゲストを迎え、セミナー・トークイベントを開催いたします！

\*セミナー・トークイベントにご参加いただいた方には、終了後に本企画で上映されるVR映像をご視聴いただける時間を設けます。 各セミナー・トークイベントの内容・ゲストは以下の通りです。

### (セミナー) **AR・VRの最新動向とビジネス展開**

- 日時：7月16日(日) 14:00～15:00 (開場：13:50)
- 会場：SKIPシティ HD スタジオ
- ゲスト：三代沢 正 (諏訪東京理科大学 経営情報学科教授 博士 国際情報通信学)

#### 【内容(予定)】

昨今メディアにも多く取り上げられているAR・VRの最新動向とビジネス展開について解説。入門者にも分かりやすく、最近の動向、歴史・経緯、AR/VR/MRの違いについて解説を行い、市場動向、技術動向、諏訪東京理科大学での開発事例、ビジネス応用事例などを、デモ動画を含め説明します。

#### 【三代沢 正 氏 プロフィール】

早稲田大学工学部卒業後、三菱総合研究所に入社。ネットワークアーキテクチャ研究に従事。その後、セイコーエプソン株式会社に入社、画像映像処理、デジタルテレビ、通信放送融合技術等の研究開発に従事。その間、エプソン米国シリコンバレー研究所勤務(6年間)、BS/CSデジタル放送局非常勤取締役(技術担当)などを歴任後、先端技術開発センター部長。現在は、諏訪東京理科大学経営情報学科教授として、AR、VRなどのメディア表現技術の研究に従事。



### (セミナー) **「ANIMAを撃て！」VR特別編 VR制作におけるノウハウと未来**

- 日時：7月17日(月・祝) 14:00～15:00 (開場：13:50)
- 会場：SKIPシティ HD スタジオ
- ゲスト：水野 拓宏 (株式会社アルファコード代表取締役社長 CEO 兼 CTO)

#### 【内容(予定)】

『ANIMAを撃て!』VR特別編の制作にあたり、VR映像ならではの長を伸ばし、弱点を補う企画作りと、撮影に使用した機材、撮影後の編集ツールやスティッチング(画像のつなぎ合わせ)を含めた編集ノウハウについて講演するとともに、最新のVR制作の現状から今後来るであろうVRの未来についても語ります。

#### 【水野 拓宏 氏 プロフィール】

1974年生まれ。芝浦工業大学システム工学部電子情報システム学科卒業。株式会社ダウンゴで数々のゲームタイトルのネットワーク設計・システム設計を担当。同社でシステムアーキテクトとして数百万人規模のWebサービスのシステム設計を行う。2006年、独立行政法人情報処理推進機構(IPA)により天才プログラマー/スーパークリエイターに認定される。同年株式会社UEIへ入社、その後取締役副社長 兼 CTOを歴任。2017年、株式会社UEIより、子会社であった株式会社UEIソリューションズを「株式会社アルファコード」としてMBOし独立。代表取締役社長CEO兼CTOを現任。現在ではVRやスマートフォン向けの企画コンサルティングやサービス構築事業を柱に活動中。



**(トークイベント) ストーリーのあるVR作品こそその企画・演出方法について**

- 日時：7月18日(火) 14:00~14:30(開場：13:50)
- 会場：SKIPシティ HDスタジオ
- ゲスト：窪田 崇(『交際記念日』監督)、田中 渉(プロデューサー、『交際記念日』原作・企画)

**【窪田 崇 監督プロフィール】**

1977年生まれ。2001年、TV番組の映像作家発掘プロジェクトに選ばれショートフィルムを発表。23歳でディレクターデビュー。2007年には中篇映画『ハミングライフ』を監督。同作は2006年の東京国際映画祭で特別上映。2008年には初長編映画となる『イエスタデイズ』を監督。2011年には『BADBOYS』(、『キミとボク』が公開。ほか作品に『Memoir メモワール』(03)、『きみの秘密、僕のこころ』(04)『リフレインが叫んでる』(07)などの短編、「劇団演技者。 さよなら西湖くん」(06: CX)、「彼らの海・VIII -Sentimental Journey-」(06: CX)などのTVドラマ、MV、ラジオドラマなど多数。

**【田中 渉 (プロデューサー、『交際記念日』原作・企画) プロフィール】**

長野県上田市出身。映画プロデュース、ITコンテンツビジネスのかたわら、作家としても活動している。著作に、映画化もされた「天国の本屋～恋火」(新潮文庫)、「ラブコメ」(小学館文庫)、ほかに「白いお別れ」(幻冬舎文庫)、「ウォーターマン」(講談社)、「かみつぎ」(扶桑社)、最新刊に「麻布ハレー」(誠文堂新光社)などがある。

**VR関連セミナー・トークイベント【ご入場方法】**

- ・各日10:00より、HDスタジオ前にて入場整理券を配布いたします。(当日回のみ・お一人様一枚の配布)
- ・入場料:無料 定員:各回30名

※配布する整理券は、セミナー・トークイベント入場整理券となり、鑑賞を保証するものではありません。予めご了承ください。  
※セミナー、トークイベントにご参加の方は、イベント終了後 VR 鑑賞の時間を設けています。(イベント終了後~15:50まで)  
※各回内の入退場は自由です。

**※特別企画「Dシネマ—新たなる潮流」でのVR作品鑑賞およびセミナー・トークイベントのご取材をご希望の方は、会場準備の都合上、大変お手数ですが別途下記担当までご連絡くださいますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。**

**<SKIPシティ国際Dシネマ映画祭2017 (第14回)開催概要>**

- 会期：2017年7月15日(土)~23日(日)
- 会場：SKIPシティ 映像ホール、多目的ホールほか(川口市上青木3-12-63)  
彩の国さいたま芸術劇場(さいたま市上峰3-15-1) [7/16、7/17のみ]  
こうのすシネマ(鴻巣市本町1-2-1 エルミこうのすアネックス3F) [7/16、7/17のみ]
- 主催：埼玉県、川口市、SKIPシティ国際映画祭実行委員会、特定非営利活動法人さいたま映像ボランティアの会
- 公式サイト：www.skipcity-dcf.jp

\*プレスの皆さまには、【プレスパス】の発行を行っております。ご鑑賞をご希望の方は、お手数ですが映画祭公式サイトよりご登録くださいますようお願い申し上げます。(登録ページ URL: <http://skipcity-dcf.jp/press>)

\*全作品の画像、テキスト資料、プレスリリースなどの素材は、【Image.net】でもご提供しております。(要登録・無料 / [www.image.net](http://www.image.net))

【お問合せ】SKIPシティ国際Dシネマ映画祭事務局 広報：堀切

TEL：048-263-0818 FAX：048-262-5635

E-Mail: [press@skipcity-dcf.jp](mailto:press@skipcity-dcf.jp) / [horikiri@skipcity.com](mailto:horikiri@skipcity.com) MOBILE：090-4228-2342